

倉橋小学校 学校通信

六月から新たなスタート 大切にしたい「安全と回復」

「四五日」これは、新型コロナウイルス感染症拡大防止のため臨時休校となった四月一七日から五月三十一日までの日数です。例年、夏休みが約四二日程なので、改めてその期間の長さに驚かされます。

倉橋小学校では再開にあたり、子供達の「安全と回復」を優先とした指導に取り組んでいきます。

先ず「安全」については、五月二六日付の「六月からの学校再開について」でお知らせした通りです。三密を避け、手洗いの確実な実施やマスクの着用の上での学校生活とします。五月末の登校日には、子供達全員がマスクを着用しており、家庭でのご協力に感謝申し上げます。

次に「回復」です。いずれの学年も登校日は落ち着いて学習でき、臨時休校の影響を感じられませんでした。しかし、冒頭で書かせて頂いたように長期の休校であるとともに、自宅で過ごさざるを得ない状況の中、子供達の体力や授業を始めとする学校生活への適応力が心配です。よく学び、よく遊べるよう子供達の状態を考慮した指導を行いますので、保護者の皆様には元気な学校生活がおくれる土台作りの「早寝・早起き・朝ご飯」へのご協力をお願いいたします。また、気になる点がありましたら、遠慮無くご相談ください。

倉橋小学校長 金本健司

第5号

令和2年5月27日

夢を持ち、夢を語る



倉橋小学校

〔学校目標〕

かかわる つながる
学び続けるひと



分散登校

感染症を防ぐ取組をしなごう

五月二〇日（水）から、全校を二グループに分けて「分散登校」を行っています。

二年生はサツマイモのつるを植えました。「焼き芋が食べたい」「スイートポテトがいい」など、子供達が早くも収穫後の食べ方を想像する姿を見ると、学校生活の良さを感じました。

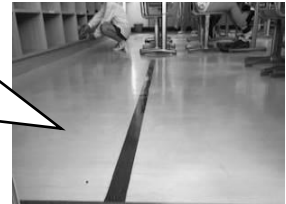
新型コロナウイルスに関わる国の緊急事態宣言が解除されましたが、まだ気をつけて生活しなければなりません。本校でも、「三密」を避けるなど、感染防止の対策を取りながら学習を進めています。



分散登校では、短い時間でも学習効果が上がるよう、少人数に分け、複数教員での指導などを進めています。写真は1年生の授業の様子です。

「密」を防ぐために たとえば、このような取組をしています

「2m離れる」ことを体感させるための線を各教室に引きました。



教室移動の様子です。2m離れて歩いています。



バス待ちでも2m離れて待ちます。乗車するときはマスクをつけ、車内では静かに過ごすよう指導しています。



「健康観察カード」をいつも出して下さり、ありがとうございます。6月も引き続き、提出して下さい。体温の記入も忘れずをお願いします。

PTAより

中森美樹さん（令和元年度母親代表）へ、市P連より感謝状が贈呈されましたので、報告いたします。

中森さん、ありがとうございました。

